

1位　チェリーセイジほか



2位　ツワブキ



3位　野菜コーナー



トピックス　メタセコイア

植物多様性を知る・守る・伝える　筑波実験植物園

みごろの植物

カラー版はこちらから

第1086号　2026年11月5日　次号予定11/19

黄葉したカツラの葉がハラハラとまいおりて甘い香りを漂わせているよ！

今週のベスト3！

青い札が目印です

1位　パンパスグラス※の穂がダイナミックです！近くではアツバキミガヨラン、チェリーセイジも見ごろです。

※パンパスグラスの穂の色･･･茶が雄株、白が雌株

2位　ツワブキ　あざやかな黄色の花が咲いています。つやつやの葉もきれいです。園内各地でご覧になれます。

3位　野菜コーナー　ソライモのむかごがおとなのこぶし大ほどに育ちました！近くではふわふわのワタやブルーベリーの紅葉もみごろです。

じゅもーく先生トピックス

❸ メタセコイア

Metasequoia glyptostroboides　ヒノキ科

メタセコイアは、最初に日本で化石として発見され（発表は昭和16年）、その後、昭和23年に中国で生きた個体が発見されたことから「生きた化石」といわれています。
セコイアと似ていますが、メタセコイアが落葉樹、セコイアが常緑樹といった大きな違いがあります。化石の発見でわかるように、かつて日本にもメタセコイアが自生していました。しかし、自然に起こった気候変化（寒冷化）によって日本から絶滅してしまいました。現在、人間活動による地球温暖化の問題が取り上げられていますが、メタセコイアの絶滅は環境変動と絶滅危惧植物の関係を考える一助になることでしょう。

国立科学博物館　名誉研究員　加藤雅啓

❶ 皇帝ダリア‘ガッツァリアローズ’　高さ2m超！花の色もあざやかです。

❷ ミントマリゴールド　くっきりした黄色が目立ちます。葉には独特の香りがあります。

❸ メタセコイア　葉の色が徐々に変わっています。かんざしのような花序も見られます。

❹ ナンテン　実が赤みを帯びてきました。

❺ キシュウミカン　別名コミカンと呼ばれるように、小さな果実をたくさんつけています。

❻ サザンカ　白い花が園内各地で咲いています。

❼ タマムラサキ　紫色の花が目を引きます。

❽ イソギク×アシズリノジギク　小さな可愛らしい花が咲いています。

❾ コウヤボウキ　淡いピンク色の面白い形の花が見られます。

❿ キクタニギク　花は小さいですが、あざやかな黄色がキレイです。

⓫ コクサギ　変わった形をした実がびっしりなっています。



見ごろ期間の短いものもあります。ご了承ください。筑波実験植物園では、科の表示を「新エングラー体系」から「APG体系」へ変更しています。筑波実験植物園ホームページ　https://www.tbg.kahaku.go.jp/



1位　ペラタンテリア・インセクティ



2位　食虫植物コーナー



3位　サガリバナ（つぼみ）



トピックス　バナナ

植物多様性を知る・守る・伝える　筑波実験植物園

温室のみごろ植物

第1086号　2026年11月5日　次号予定11/19

今週のベスト3！ 黄色い札が目印です

1位 ペラタンテリア・インセクティフェラ　ランの妖精のような小さな花が咲いています。熱帯雨林温室ではほかにもさまざまな種類のランがご覧になれます。

2位 食虫植物コーナー　ネペンテス、ハエトリソウ、ムシトリスミレなど、さまざまな食虫植物を展示しています。

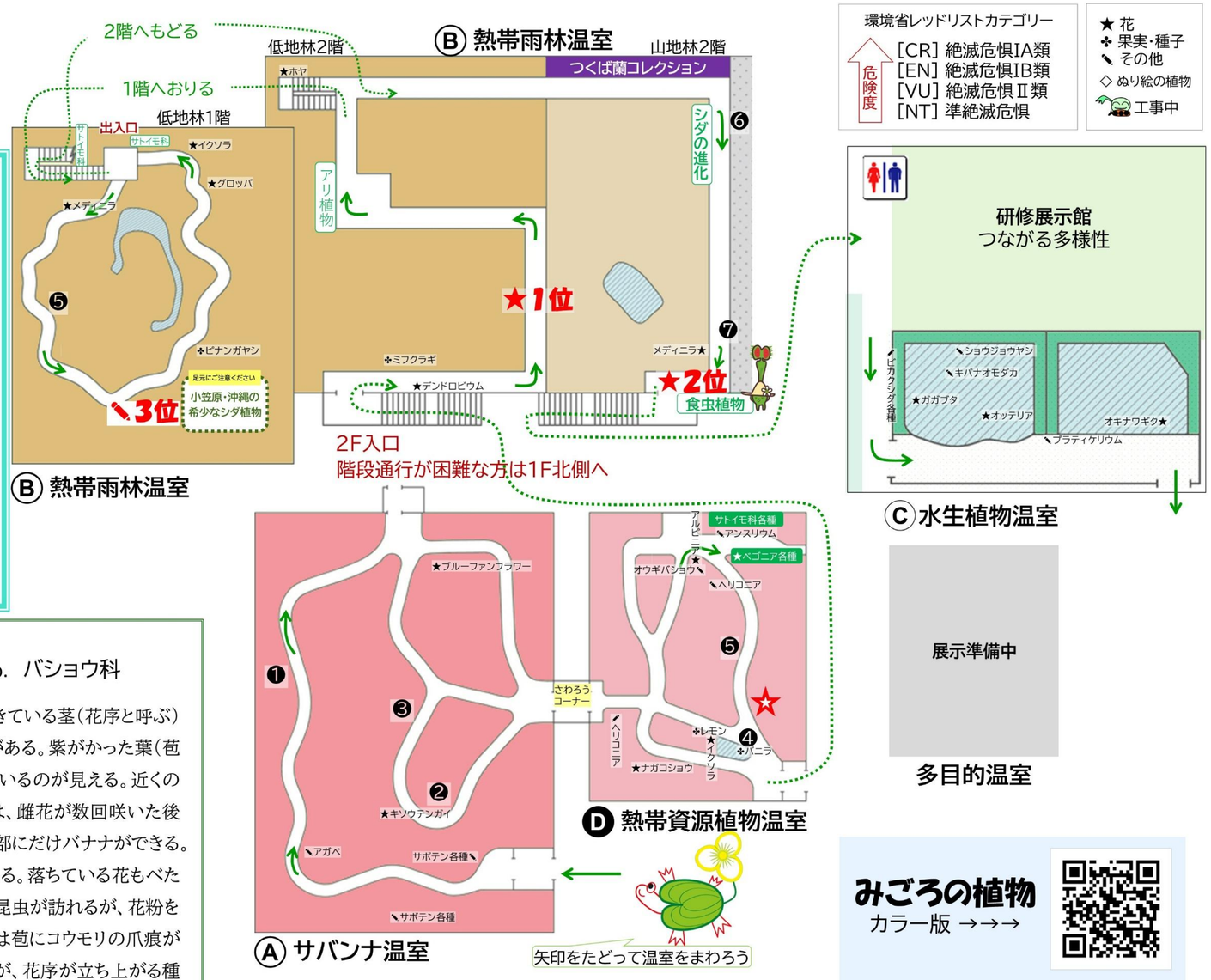
3位 サガリバナ　つぼみをたくさんつけています。曇っている日の早朝に咲いているのを見られるかも？！

じゅもーく先生トピックス ☆バナナ　*Musa* spp.　バショウ科

温室でバナナを見つけたら、ぜひ花も探して見てほしい。バナナができている茎（花序と呼ぶ）を先の方へとたどると、筆のような格好をした部分がある。そこに花がある。紫がかった葉（苞とよぶ）が運良く開いていると、その内側の根元に小さな花が並んでいるのが見える。近くの地面に黄色や白い花、苞が落ちていることもある。バナナの花序では、雌花が数回咲いた後で雄花が咲く。雌花だけにバナナができるので、長くのびた花序の基部にだけバナナができる。雌花も雄花も大量に蜜を出すが、雌花のほうが多くしたたるほどである。落ちている花もべたべたする。蜜はねっとりとして非常に甘い。昼間はアリなどいろいろな昆虫が訪れるが、花粉を運ぶのは主にコウモリである。苞にとまって蜜を吸うため、自生地では苞にコウモリの爪痕がついているそうだ。バナナの野生種は世界でおよそ70種が知られるが、花序が立ち上がる種類は鳥が、花序が垂れ下がったり、横向きに伸びる種類はコウモリが主に花粉を運ぶと考えられている。バナナの野生種は受粉しないと十分バナナが育たず、受粉して育ったバナナは中に黒い種子が多数あり、食べられる部分がほとんどない。しかしバナナの栽培品種は、受粉せずともバナナが育ち、バナナの中に種子ができないものを野生種から選び抜いたものである。植物園ではバナナの野生種（トラフバショウやリュウキュウイトバショウなど）と栽培品種（アカバナナ、キングバナナ、サンジャクバナナなど）の両方が見られる。

筑波実験植物園｜植物研究部　多様性解析・保全グループ　堤千絵

見ごろ期間の短いものもあります。ご了承ください。



環境省レッドリストカテゴリー

危険度
- [CR] 絶滅危惧IA類
- [EN] 絶滅危惧IB類
- [VU] 絶滅危惧Ⅱ類
- [NT] 準絶滅危惧

★ 花
✣ 果実・種子
✎ その他
◇ ぬり絵の植物
工事中

みごろの植物 カラー版 →→→

❶ ベニマツリカ　あざやかな色の花がまとまって咲いていてよく目立ちます。
❷ リトプス・フッケリ　新たな葉が出てくるさまが“脱皮”のようです。
❸ キダチアロエ　ぎゅっと集まったつぼみが生き生きしています。
❹ ヤスミヌム・レックス　ほんのりピンクがかった花がたくさん咲いています。
❺ ストラビランテス・ハミルトニアナ　あざやかなショッキングピンクが目を引きます。
❻ バンダ・コエルレア　青い花を咲かせるめずらしい野生のランが、見事に咲いています。
❼ ドルステニア・エレンベッキアナ　じっと観察したくなるような不思議な花です。